

**民間委託で
水や学校給食調理の安全は
守れるのか!!**

松崎議員

(1)水道行政について
①水道局は工事をした。借金が返せない。職員を削減しても水道・農排・簡水・下水工事の借金は返せないと思うが、今後どのような水道局を目指していくのか？

②浄水場も下水処理場も部分残して大手企業に民間委託されている。今回料金・窓口業務を大手企業へ民託されようとしているが、一つの局にいろんな企業が入ると危機管理ができるのか。災害時は一瞬たりとも猶予できないが対策は？

③すぐ水ピンチという。ダム嵩上げ工事代金は値上げる。水行政計画はどうなっているのか。
(2)教育行政について

①学校給食調理事故(民託)後の対策はどのように？
②教室の夏場の室温は子どもたちの学習意欲にも影響するが、対策は？

③新型インフルエンザ流行の兆しが言われているが予備知識・予防対策・発症時の対策は？

水道局長 (1)①信頼される事業運営と全てのお客様の満足を目指し、経営健全化計画を策定し

ている。経営健全化に向け、定員の適正管理、施設管理の適正化などによる経費の削減を進め、お客様へのサービス向上を図るべく、これまで坂口浄水場等運転管理業務委託等をはじめ民間委託に取り組んでいる。
②職員の緊急時の対応については、危機管理マニュアルを策定し対応することとしているが、同様に委託先においても、水道局と連携して対応できる緊急時体制をとることにしている。

市長 ③来年度には、今後の安定給水確保するための見直し作業に着手する予定である。
教育次長 (2)①現場で働く調理員の衛生管理についての意識を高めることが必要である。委託業者に対しての指導を徹底すること、毎日のチェック体制を徹底することが大切だと考える。

②施設面では、よしずの設置など工夫しており、健康管理面では、水分補給や教室の換気等を行い、自分自身で健康管理ができるよう指導している。
③児童生徒には、日頃からうがいや手洗い等一般的な感染症予防対策の徹底をするとともに、保健所等との連携をとり、情報収集に努めたい。

(その他の質問事項)
・地縁団体横山頭町内会の認可取り消しすべき

**ドンドン進めよう
「県立図書館」誘致
消防分団詰所に
エアコンがないのは、なぜ？**

神近議員

(1)県立図書館誘致について
具体的な行動計画があるか。また、「県立図書館誘致推進室」を設置するなどして、積極的姿勢を内外にアピールする考えはないか。
(2)防災行政について

市の施設である消防分団詰所にはエアコンを整備し、業務の特殊性からも、シャワー室を設けるべきと考える。他施設との公平性にも欠けている。
市長 (1)平成17年度から本市の重点事項として毎年県知事要望を行ってきた。本年7月には、知事から大村市に建てる場合、市立図書館との機能分担が必要ではないか。事務的な部分を県、市で詰めてほしいとの具体的発言があり、県教育委員会との協議を近々開始する予定である。

県立図書館誘致推進室の設置については、組織機構としての設置は現在のところ考えていない。しかしながら、市の最重要課題の一つでもあり、庁内に、(仮称)県立図書館誘致推進委員会を設置し、具体化に向けて全力で取り組んでいきたい。

市民生活部長 (2)現在17か所にエアコンは設置されているが、すべて各分団が独自に設置をされているものである。このことから、既設の詰所などへ設置をすることは困難である。なお、今後建て替える詰所については、市が設置する方向で進めたい。

シャワー室については、平成18年度に建設した第10分団の詰所に設置をしている。今後建て替える詰所等についても各分団と必要性を十分協議したい。
市長 今までの時代の経過の中で、公平でないということは事実であると思うので、できるだけ財政の許す範囲で対応していきたい。

(その他の質問事項)
・「障がい(者)福祉計画」の評価と見直すべきポイント
・ボランティアの育成と活動
・携帯電話を活用した情報政策
・周辺地域(特に萱瀬地区)の活性化策

